

六会地区（西俣野）の新たな交通システムについて

～アンケート調査結果～

目 次

1 六会地区での検討状況	．．．．． 1
2 アンケート調査概要	．．．．． 2
3 アンケート調査結果	．．．．． 8
4 今後の予定	．．．．． 20

第10回 藤沢市地域公共交通会議

2015年11月26日（木）

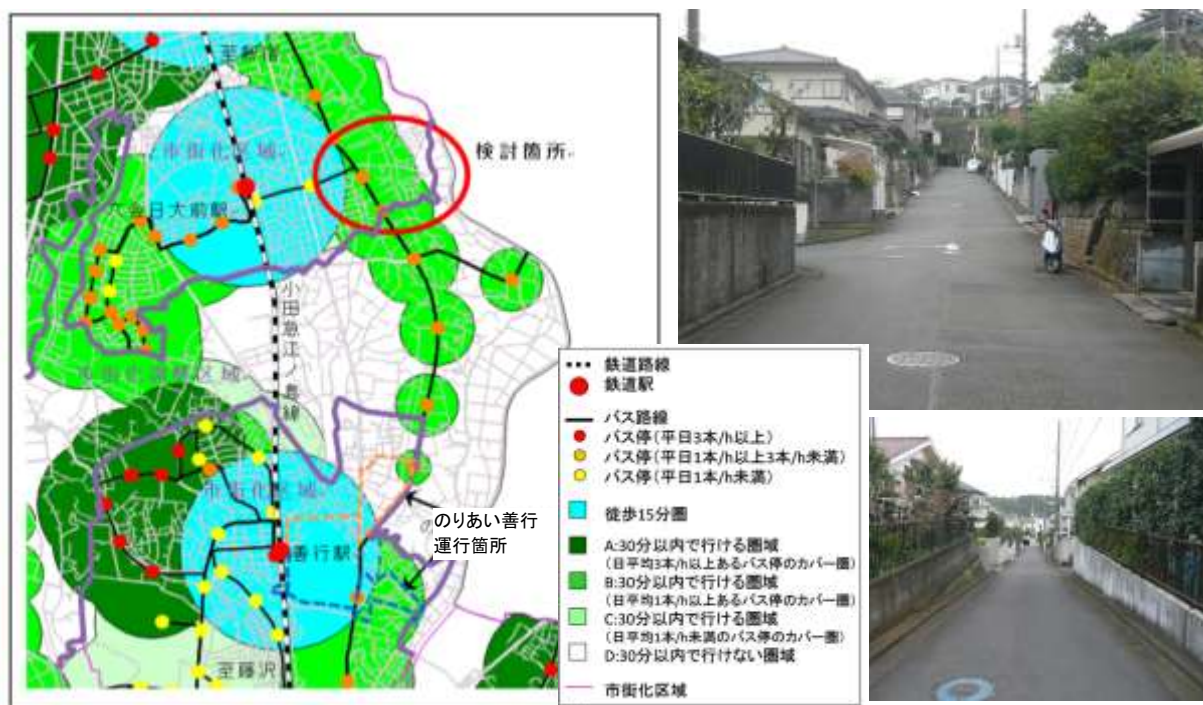
藤 沢 市

1. 六会地区での検討状況

(1) 六会地区の現状

六会地区は地形的に起伏が激しく、公共交通の利用が不便な地区であり、六会地区では少人数（過去のアンケートでは18人/日利用）の輸送に適した地域を運営主体とした地域交通として、『デマンド型乗合タクシー』の導入検討を進めている。

藤沢市では、藤沢市交通マスタープランのオフピーク時の藤沢駅から30分圏（図）の拡大という目標達成のために、地域を運営主体とした地域交通の実現に向けて、平成28年度に①実証運行、②停留所設置、③パンフレット作成等を行い、支援を目指している。



■図 六会地区の現状（左：藤沢駅まで30分の圏域（現状）、右：六会地区の坂の様子）

(2) 検討経緯

六会地区では、平成21年度より検討を進めており、今回は平成27年8月に実施した第3回アンケート調査の調査結果を示す。

平成21年度	地域まちづくり事業として決定
平成24年度	西俣野上地区を選定
平成24年11月	第1回アンケート（420世帯のうち約69%の必要性を確認）
平成26年2月	第2回アンケート（85世帯が2年以内に利用、日当たり18人）
平成26年6月	交通不便地区解消検討会議設置 (委員の構成：郷土づくり推進会議6名、地区委員4名、町内会長4名)
平成27年7月	第13回検討会議実施
平成27年8月	第3回アンケート実施 ⇒本日示す調査結果

2. アンケート調査概要

(1) 調査目的

六会地区（西俣野）の4自治会（六会マンション自治会、六会団地自治会、小栗塚自治会、西俣野上町内会）を対象に、六会地区（西俣野）での新たな交通システム（地域内交通）の導入に向けた利用意向等の把握を行うためのアンケート調査を実施した。

(2) 対象町内会及び配布数、回収数

4つの自治会より、676票の回収が得られている。世帯回収率は45.3%である。

■表 アンケート調査の配布数、回収数

	配布数 (部)	世帯回収数 (部)	個票回収数 (票)	世帯回収率 (%)
1 六会マンション自治会	49	20	35	40.8%
2 六会団地自治会	166	75	255	45.3%
3 小栗塚自治会	60	33	83	55.0%
4 西俣野上町内会	370	164	303	44.3%
合計	645	292	676	45.3%

※1世帯につき4部封入

※六会団地自治会は世帯回収数が不明のため、他の3地区の世帯回収率の平均値より世帯回収数を算出

(3) 新たな交通システムの導入にあたって仮定する条件

新たな交通システムの導入にあたって仮定する条件

※条件は今後変更になることがあります。

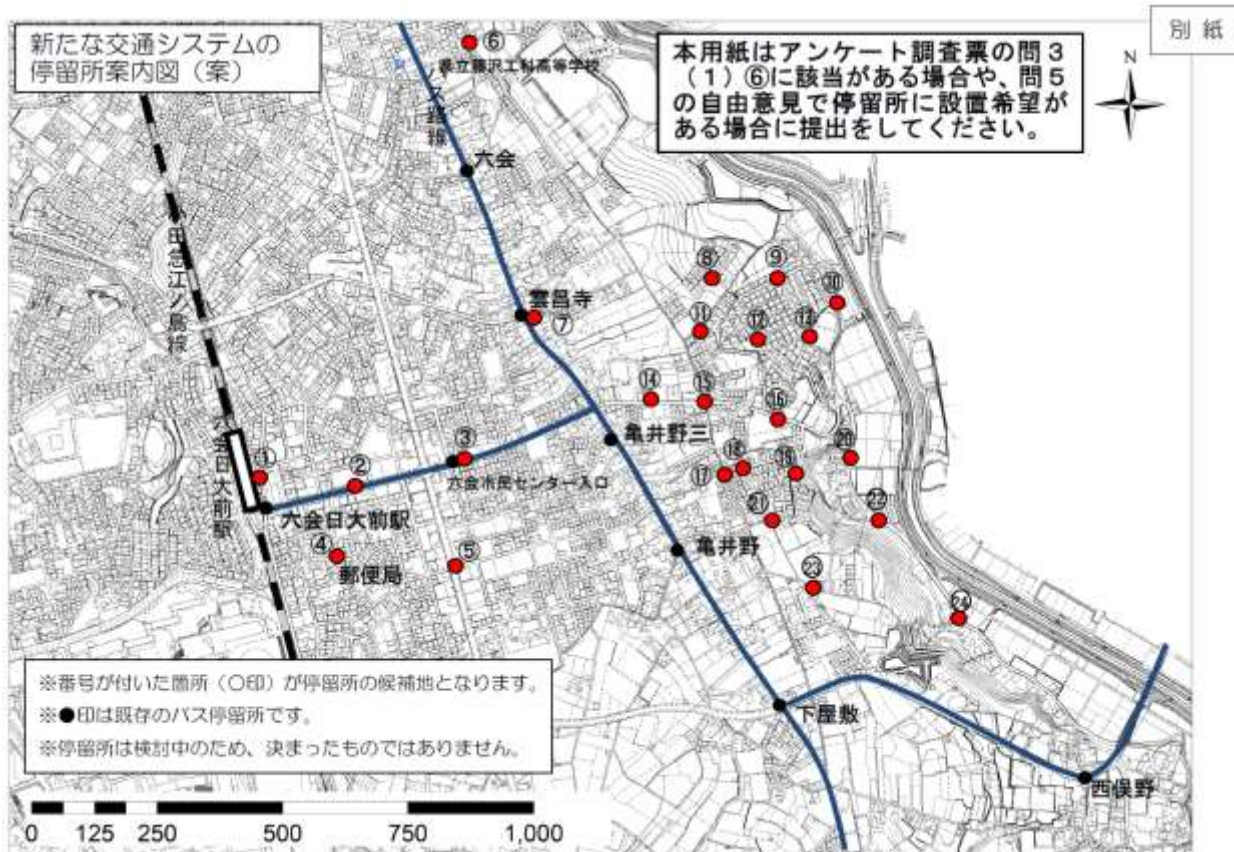
- ・運行エリア : 別紙に示す停留所間の運行
- ・所要時間 : 5分～10分程度
- ・運賃・会費 :

	運賃	会費
料金	1人当たり500円/回 (2人以上の利用は1人当たり 300円/回)	1世帯当たり500円/月

※この金額は、過去のアンケート結果を参考にして、運賃及び会費のみで運行が行えるように試算をしたものです。

- ・運行頻度 : 1時間に1本程度(1日当たり8往復)
- ・運行時間 : 平日の朝8時30分から夕方5時30分まで
- ・車両 : タクシー車両
- ・利用方法 : 事前(1時間以上前)に予約をした場合に、所定の時間に停留所に車が配車され、ご利用できる会員制の交通(デマンド型のりあいタクシー)です。

■図 アンケートで想定する新たな交通手段の条件



■図 アンケートで想定する新たな交通システムの停留所

(4) 調査項目

■表 アンケート調査の項目

項目	詳細
問1：個人属性	性別、年代、職業
問2：普段の移動状況	移動目的、移動時間帯、移動頻度、交通手段、移動の目的地
問3：新たな交通システムについて	新たな交通システムの利用意向、利用する条件、利用しない理由
問4：新たな交通システムの利用形態について	利用頻度、利用時間帯、利用停留所
問5：自由意見	自由意見

(5) 調査票

①依頼文（各自治会共通）

■ 1枚目

2015年（平成27年）8月

各 位

六会地区郷土づくり推進会議
交通不便地区解消検討会議

公共交通が不便な地域の皆様へのアンケート (新たな交通システムの導入について)にご協力ください

本用紙をお読みの上、「別紙」に示す“運行エリア”やアンケート冒頭の“新たな交通システムの導入にあたって仮定する条件”をご覧になりながら、**ご家族の中学生以上の方が、「アンケート調査票」にご回答ください。**

日頃より本会議の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

現在、交通が不便な地域の改善を、次のように進めることとしております。

- ・今回のアンケート調査に基づいて実証運行を計画し、利用人数、会員について目途がたった段階で、数ヶ月間の運行を平成28年度に行う予定です。実証運行は、将来の継続的な運行の可否を判断するために行います。

今回のアンケート調査は、この地区で新たな交通システム『デマンド型のりあいタクシー』（※裏面参照）を導入するための重要な資料として利用する予定です。住民の皆様のご協力をお願いいたします。

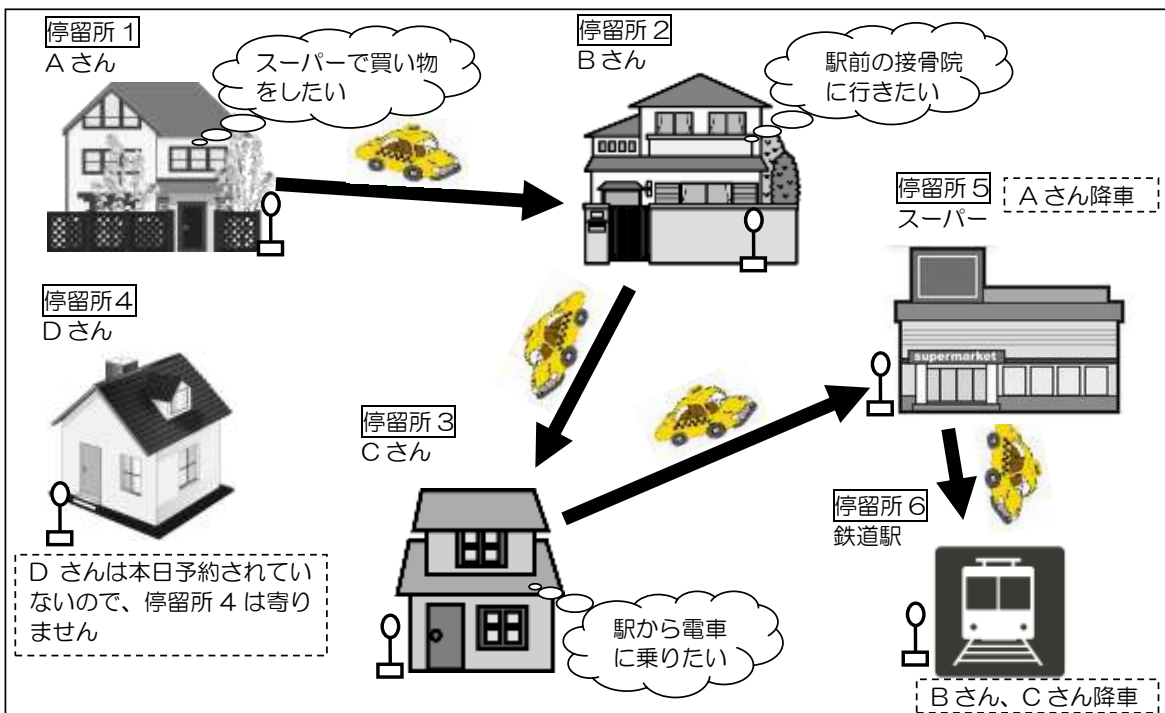
<留意事項>

- お答えいただいたアンケート調査票を8月24日（月）までに班長・組長に提出してください。集計結果の報告は10月末頃に行なう予定です。
- アンケート調査票は4枚入れてありますが、必要な枚数のみご回答いただき、お配りした封筒に入れて提出してください。（枚数が不足する場合は、特に必要な方を優先してお答えください）
- アンケートは、対象となる地域の方にお配りしています。お答えいただいた内容は、調査目的以外に使用することはありません。
- 実証運行を行う際は、別途ご案内します。
- ご不明な点につきましては、お手数ですが、次のお問い合わせ先までお願いします。

お問い合わせ先 : 藤沢市 六会市民センター 電話 81-6677
 : 藤沢市 都市計画課 都市交通計画担当 電話 50-3537

デマンド型のりあいタクシーのしくみ

下の図は、Aさん、Bさん、Cさんの3人が同じ日の、同じ時間の便を予約した場合のイメージです。



※デマンド型のりあいタクシーは、予約状況に応じてルートや到着時間を決めるので、必ずしも常に同じルートを通るわけではなく、予約の順で乗車、目的地への到着とはなりません。

デマンド型のりあいタクシーのご利用の流れ

①予約をします

「〇月〇日の〇時の便で、〇〇停留所から〇〇停留所まで行きたい」

※予約の際、あらかじめ登録した会員番号や氏名の確認が必要となります。
※ご利用時間の1時間前までに予約が目安となります。



②デマンド型のりあいタクシーに乗車します

- ・乗車時間が来たら、停留所でお待ちください。
- ・デマンド型のりあいタクシーが到着したら乗車し、運転手に料金をお支払いください。

③目的地に到着したら降車してください。



②調査票（右上の自治会名のみ各地区異なる）

■ 1 枚目

アンケート調査票

六会マンション自治会

六会地区（西俣野）での新たな交通システムの導入アンケート

このアンケートは、中学生以上の方がお答えください。
回答は、**該当する番号に○**または()**の中に回答をご記入**ください。

新たな交通システムの導入にあたって仮定する条件

※条件は今後変更になることがあります。

- ・運行エリア：別紙に示す停留所間の運行
- ・所要時間：5分～10分程度
- ・運賃・会費：

	運賃	会費
料 金	1人当たり500円/回 (2人以上の利用は1人当たり300円/回)	1世帯当たり500円/月

※この金額は、過去のアンケート結果を参考にして、運賃及び会費のみで運行が行えるように試算をしたものです。

- ・運行頻度：1時間に1本程度（1日当たり8往復）
- ・運行時間：平日の朝8時30分から夕方5時30分まで
- ・車 両：タクシー車両
- ・利用方法：事前（1時間以上前）に予約をした場合に、所定の時間に停留所に車が配車され、ご利用できる会員制の交通（デマンド型のりあいタクシー）です。

問1 あなた自身について、お伺いします。

性別	① 男性	② 女性		
年代	① 中学・高校生	② 30歳未満(中・高校生を除く)	③ 30歳以上 50歳未満	
	④ 50歳以上 65歳未満	⑤ 65歳以上 75歳未満	⑥ 75歳以上	
職業	① 会社員・公務員	② 学生	③ 専業主婦	④ パート・アルバイト
	⑤ 無職	⑥ その他 ()		

問2 あなたの平日の移動状況について、お伺いします。

あなたが平日、六会日大前駅周辺にお出かけする場合の目的、頻度、交通手段をご回答ください。

目 的 (複数回答可)	① 通勤・通学	② 買い物	③ 通院	④ 趣味
	⑤ その他 ()			
時 間	① 行きは(午前・午後) () 時ごろ ② 帰りは(午前・午後) () 時ごろ ※移動をする時間が特に多い時間をお答えください。			
頻 度	① 平日は週に () 日程度 ② 月に2～3日 ③ 月に1日程度 ④ ほとんど行かない			
交通手段	① 自家用車(自分で運転) ② 自家用車(ご家族等が運転) ③ 施設等の送迎バス ④ 路線バス ⑤ タクシー ⑥ 自転車 ⑦ 徒歩 ⑧ その他 ()			
目 的 地	施設名・住所等 ()			

問3 六会地区（西俣野）での新たな交通システムについて、お伺いします。

(1) 新たな交通システムを利用するとした場合、1回あたり500円の運賃がかかる見込みですが、該当するものに○をつけて、ご回答ください（複数回答可）。

- ①利用する
- ②運賃が安ければ利用する (高くても_____円くらい)
- ③会費が安ければ利用する (高くても_____円/月くらい)
- ④運行頻度が改善されれば利用する (少なくとも_____本/時間)
- ⑤運行時間が改善されれば利用する (_____)時~(_____)時まで
- ⑥停留所が新たに設置されれば利用する (_____ 付近)
※ 停留所位置が表現しづらい場合には、別紙の図中にご記入いただき、提出してください。
- ⑦料金などに関係なく利用しない ⇒ (2)を回答の上、問5にお進みください。
- ⑧その他 (_____)

(1) で⑦以外の回答をされた方は、問4以降にご回答ください。

(1) で⑦と回答した方は、(2)を回答の上、問5にお進みください。

※ (1) で「⑦料金などに関係なく利用しない」とお答えになった方にお伺いします。

(2) 新たな交通システムを利用しない理由について、該当するものに○をつけて、ご回答ください。

- ①今の交通手段から変更することはない ②外出することがほとんどない
- ③事前予約に手間がかかる ④セダン型のタクシーに乗り合いをするのがいやだ
- ⑤その他 (_____)

問4 六会地区（西俣野）での新たな交通システムの平日の利用について、お伺いします。

(1) 新たな交通システムを利用する場合、利用頻度について最も適当なもの1つに○をつけてください。なお、回答は問3で希望された条件に沿った運行が行なわれるものとして、ご回答ください。

- ①平日の週に (_____) 日程度 ②月に2~3日 ③月に1日程度

(2) 新たな交通システムを利用する場合の時間帯について、行きと帰りを別々にご回答ください。行き、あるいは帰りいずれかのみ利用の方は、いずれかのみご回答ください。

- ①行きは(午前・午後)(_____)時ごろ ②帰りは(午前・午後)(_____)時ごろ

(3) 利用する停留所を別紙に記載する停留所番号①~④からお選びください（複数回答可）。

- ①自宅側停留所→ (_____) ②目的地側停留所→ (_____)

※ 行き先が複数となる場合は、目的地側停留所を複数お選びください。

問5 自由意見（西俣野での新たな交通システムについて、ご意見等あればお願いします）

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

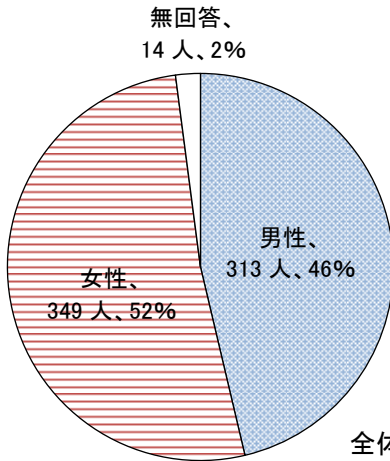
3. アンケート調査結果

(1) 回答者の個人属性【問1】

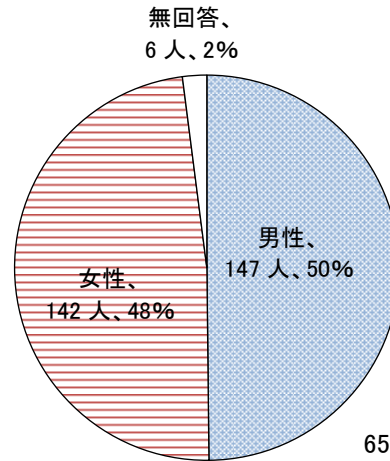
①性別

性別は、「男性」が46%、「女性」が52%となっている。

【全体】



【65歳以上】

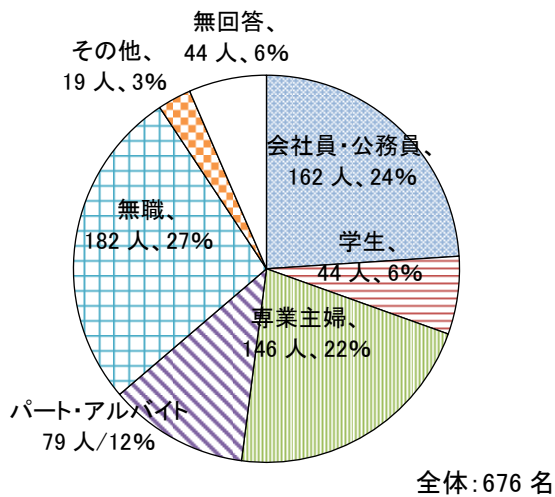


■図 回答者の性別構成 (左: 全体、右: 65歳以上)

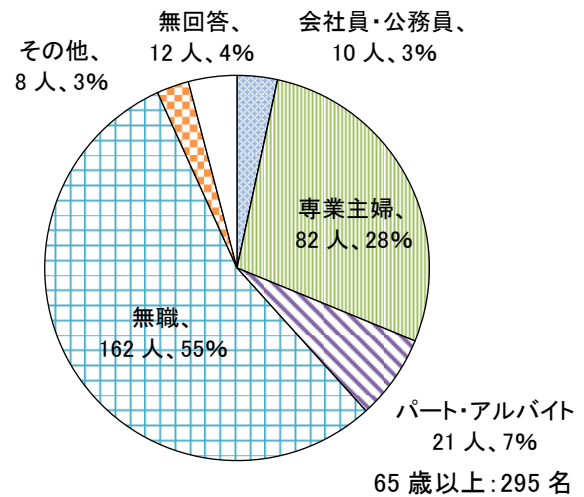
②職業

職業は、「無職」が27%と最も高い割合を占めている。次いで、「会社員・公務員」が24%、「専業主婦」が22%の割合となっている。

【全体】



【65歳以上】

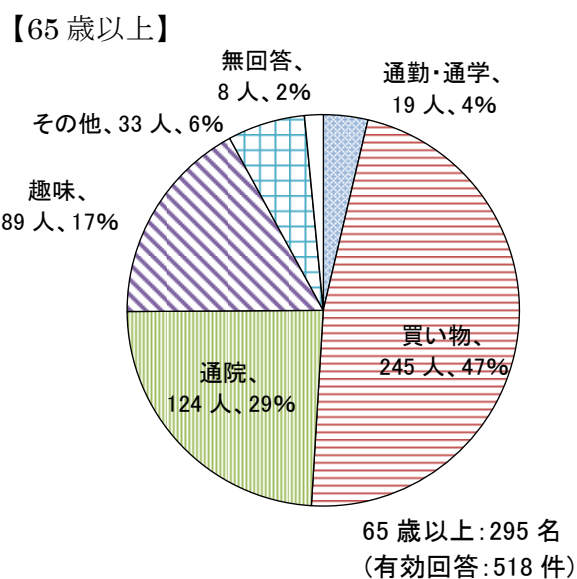
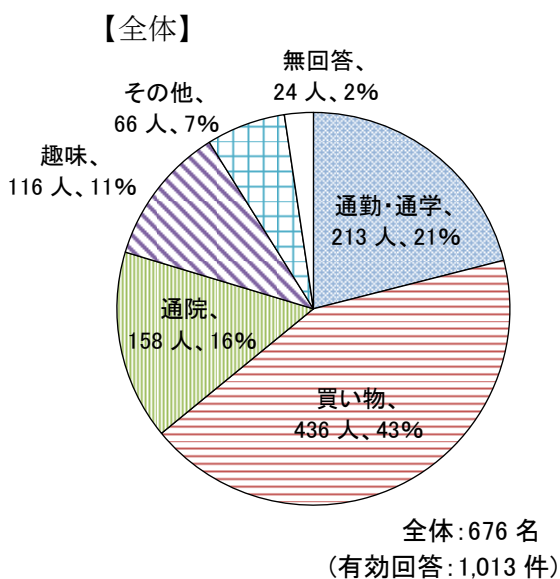


■図 回答者の職業構成

(2) 回答者の普段の移動状況【問2】

① 普段の移動目的（複数回答可）

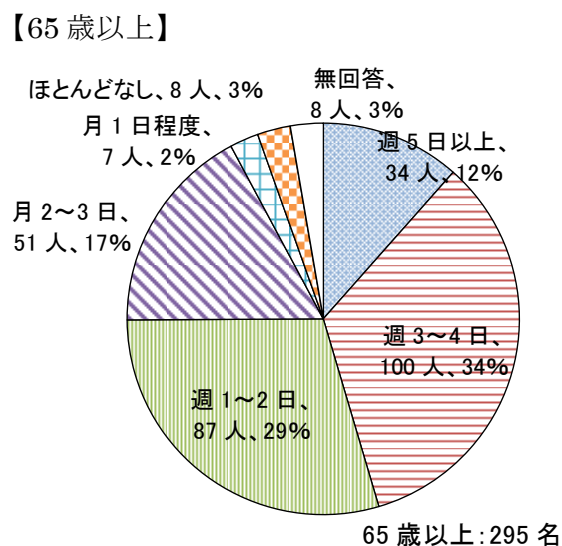
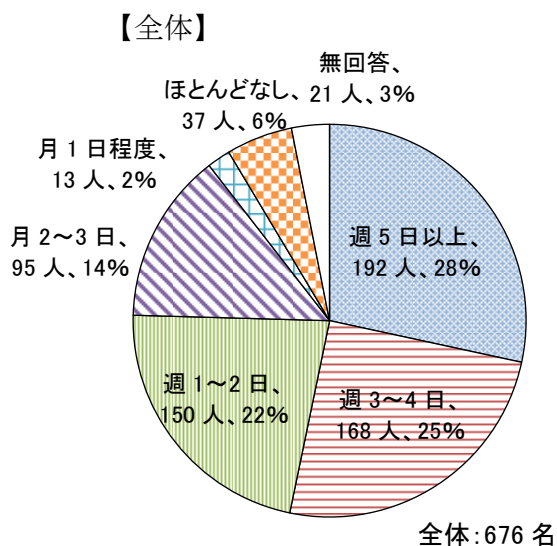
移動目的は、「買い物」が44%と最も高い割合を占めている。次いで、「通勤・通学」が22%の割合となっている。



■図 回答者の普段の移動目的

② 普段の移動頻度

移動頻度は、「週5日以上」が28%と最も多く、次いで、「週の3~4日」が25%、「週1~2日」が22%の割合となっている。

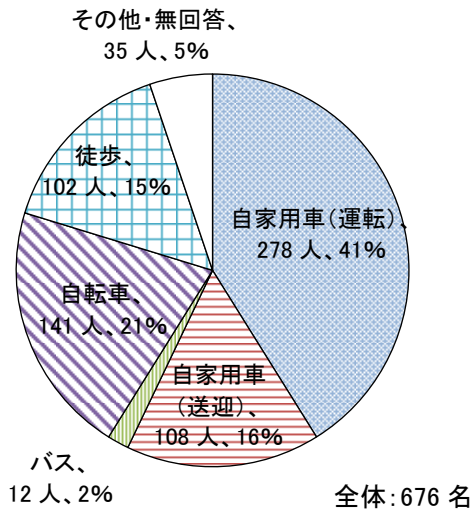


■図 回答者の普段の移動目的

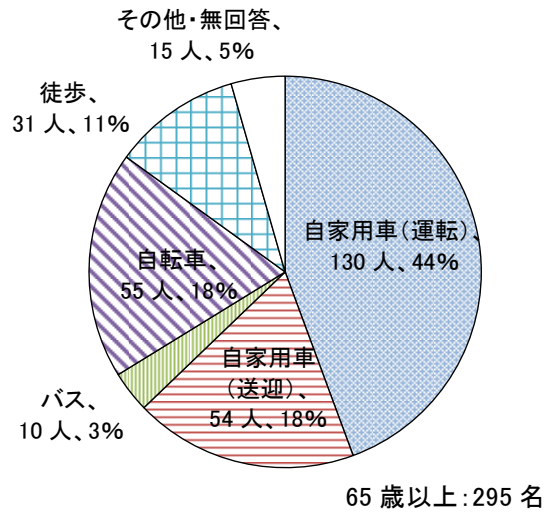
③ 普段の移動手段

移動手段は、「自家用車（自分で運転）」が41%と最も高い割合を占めている。次いで、「自転車」が21%、「自家用車（ご家族等が運転）」が16%の割合となっている。

【全体】



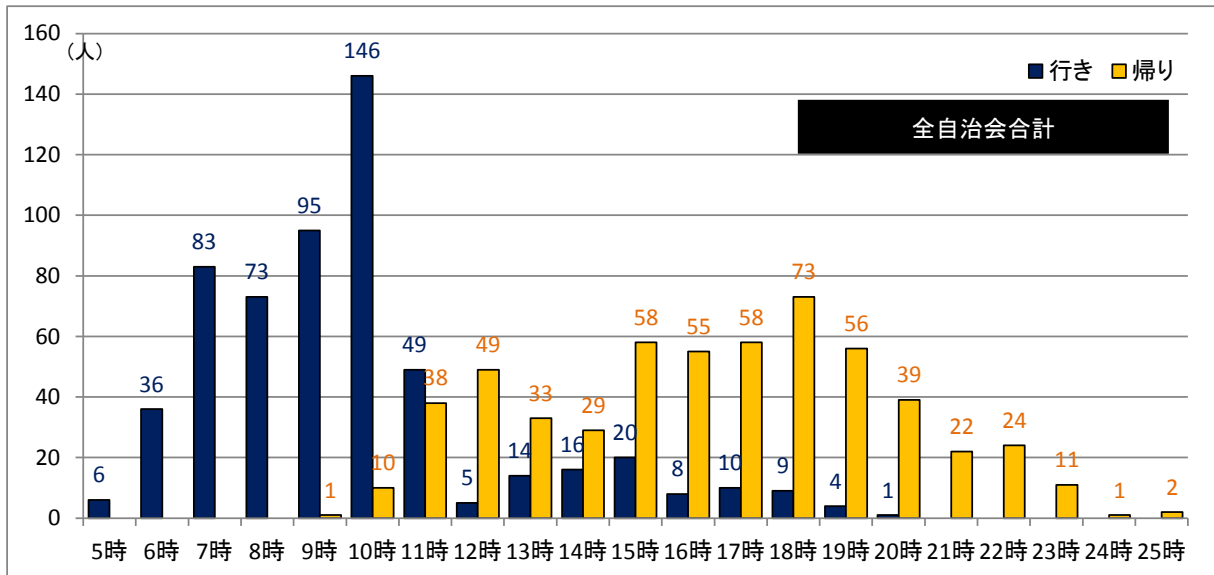
【65歳以上】



■ 図 回答者の普段の移動手段

④ 普段の移動の出発時刻および帰宅時刻

出発時刻は、「10時台」が146人と最も多い。次いで、「9時台」が95人となっている。一方、帰宅時刻は、「18時台」が73人、「17時台」及び「15時台」が58人となっている。

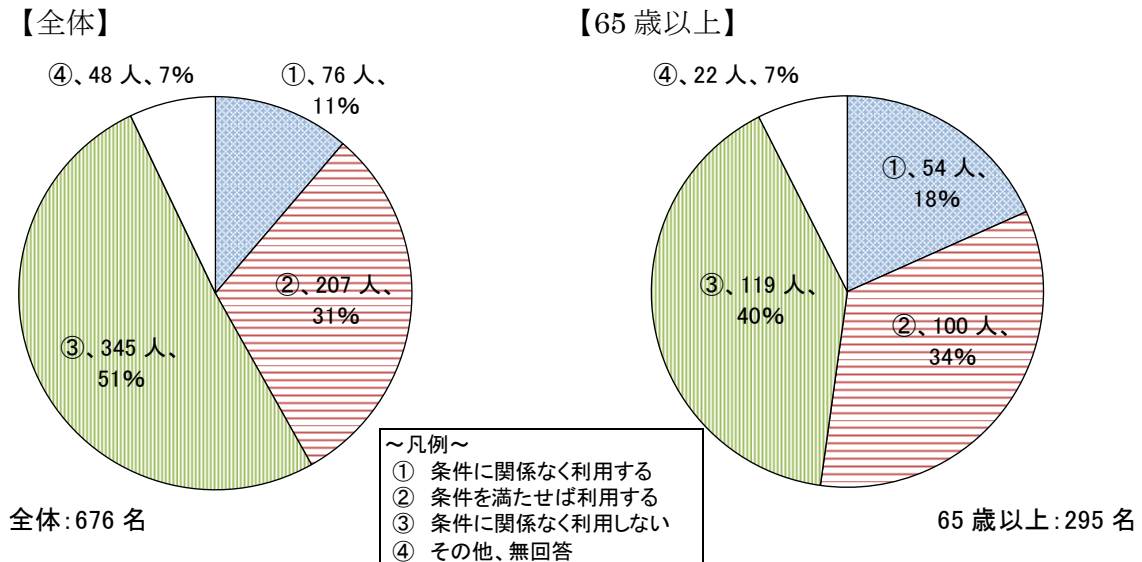


■ 図 回答者の普段の移動時間帯

(3) 新たな公共交通の利用意向【問3】

①利用意向（利用するか否か）【問3（1）】

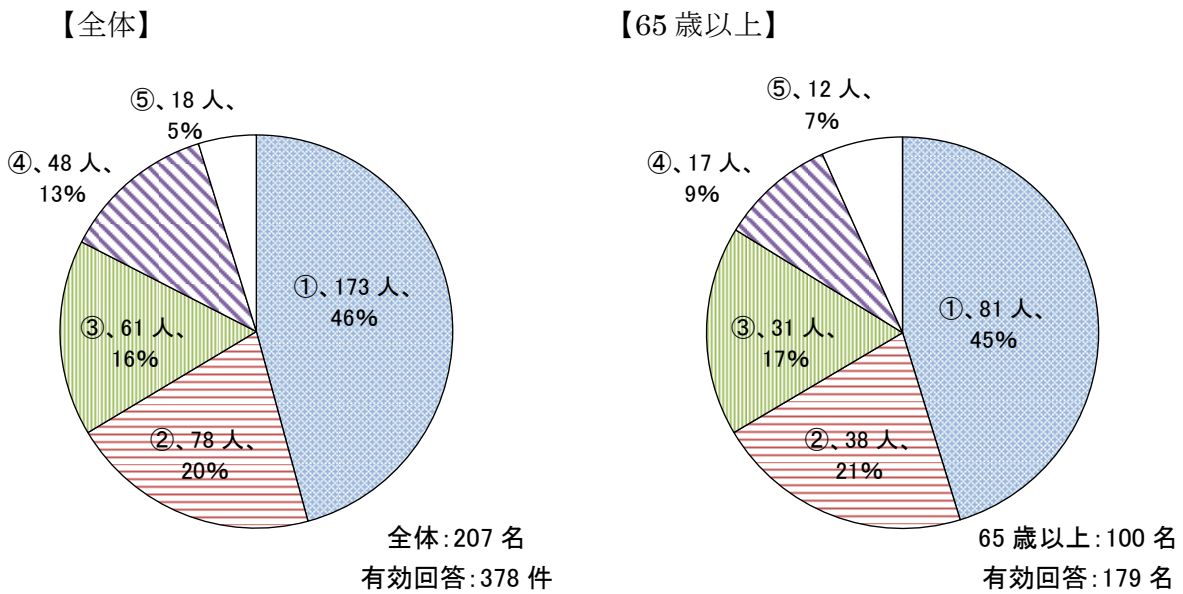
条件に関係なく「①利用する」と回答した方は、全体の11%となっている。その他、料金や運行頻度、運行時間、停留所の位置が改善されれば利用すると回答した方は、②～⑥で31%となっており、利用意向がある方は①～⑥で計42%となっている。⑦料金等に関係なく利用しないとした方は、51%となっており、全体の約半数となっている。



■図 回答者の新たな交通システムへの意向

②利用意向（利用する際の条件）（複数回答）【問3（1）】

①で「2. 条件を満たせば利用する（②～⑥）」とした方について、どの条件が必要となるかについては、「②運賃が安ければ利用する」が46%と最も多くなっており、次に「③会費が安ければ利用する」が21%となっている。

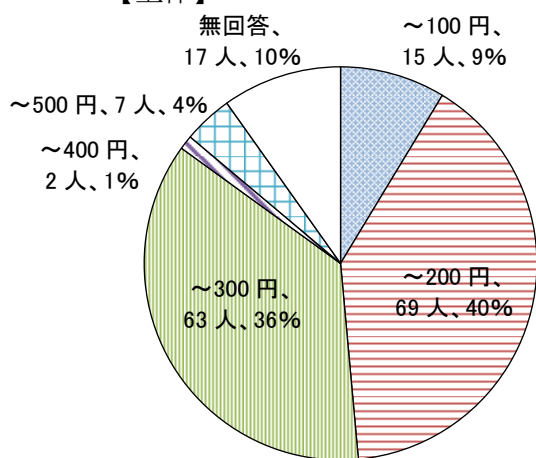


■図 回答者の新たな交通システムを利用する条件

③運賃希望額（アンケートでは利用1回当たり500円と仮定）【問3（1）】

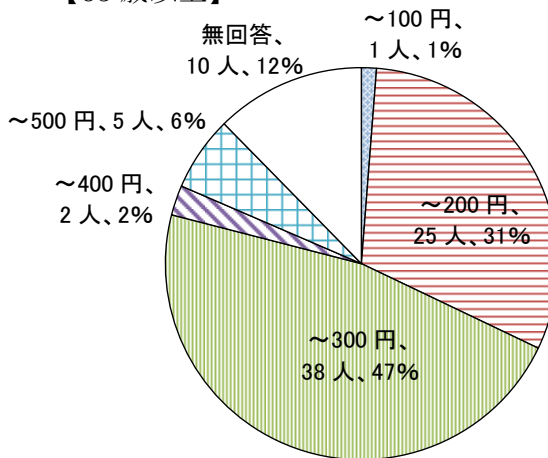
②で「1. 運賃が安ければ利用する」と回答した方の希望する運賃は、100円～200円が多くなっている。

【全体】



全体:173名

【65歳以上】



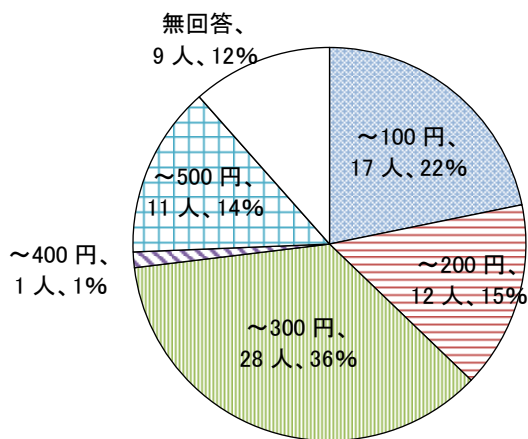
65歳以上:81名

■図 回答者の新たな交通システムを利用する際の運賃希望額

④会費希望額（アンケートでは500円/月を仮定）【問3（1）】

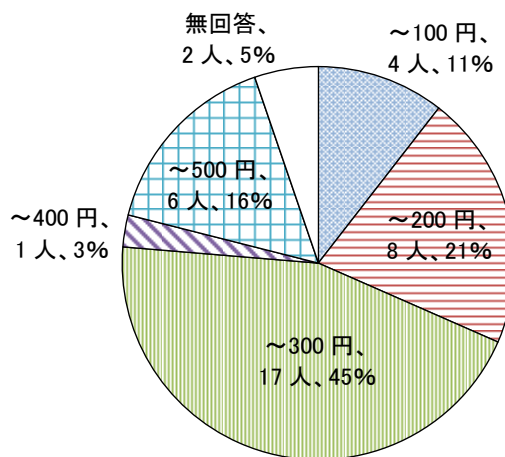
②で「2. 会費が安ければ利用する」と回答した方の希望する会費は、200円/月～300円/月が最も多くなっている。

【全体】



全体:78名

【65歳以上】



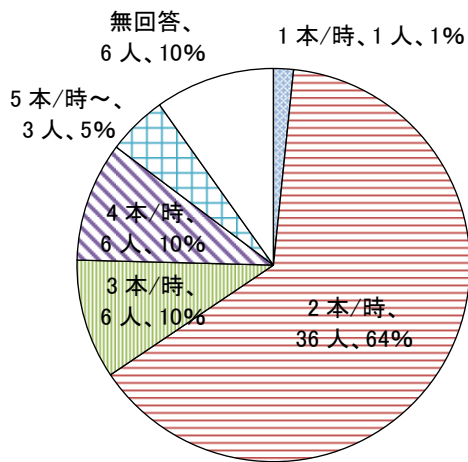
65歳以上:38名

■図 回答者の新たな交通システムを利用する際の希望会費額

⑤運行頻度（アンケートでは1時間に1本と仮定）【問3（1）】

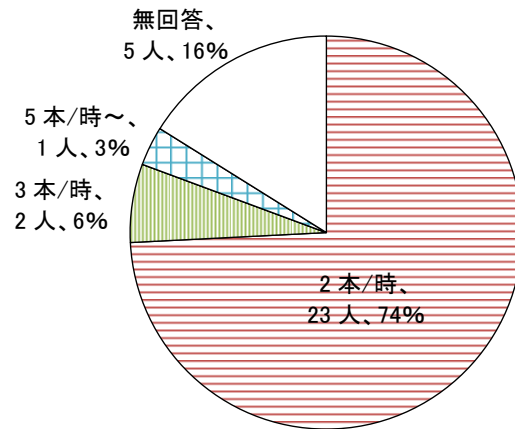
②で「3. 運行頻度が改善されれば利用する」と回答した方の希望する運行頻度は、1時間当たり2本が最も多くなっている。

【全体】



全体:61名

【65歳以上】



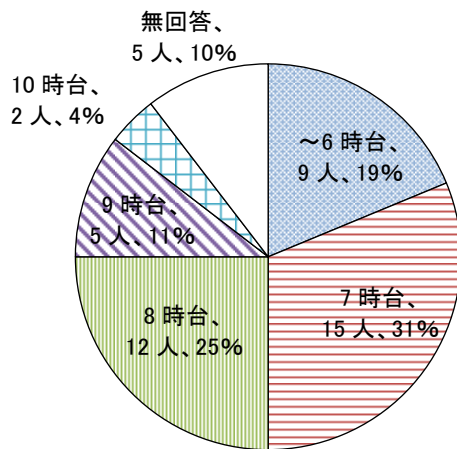
65歳以上:31名

■図 回答者の新たな交通システムを利用する際の希望運行本数

⑥運行時間帯（アンケートでは朝8時半～夕方5時半を仮定）【問3（1）】

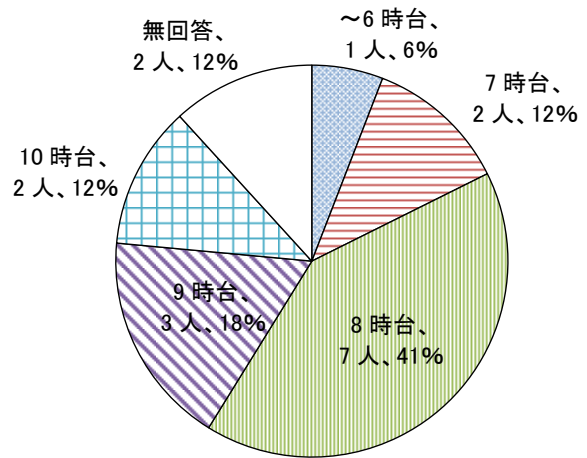
②で「4. 運行時間が改善されれば利用する」と回答した方の希望する運行時間帯は、朝の時間は7時台～8時台が多くなっている。

【全体】



全体:48名

【65歳以上】

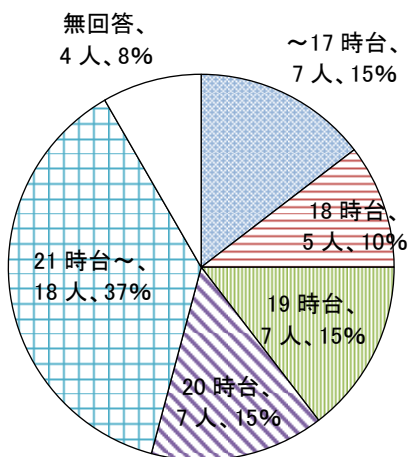


65歳以上:17名

■図 回答者の新たな交通システムを利用する際の希望運行時間帯（往路）

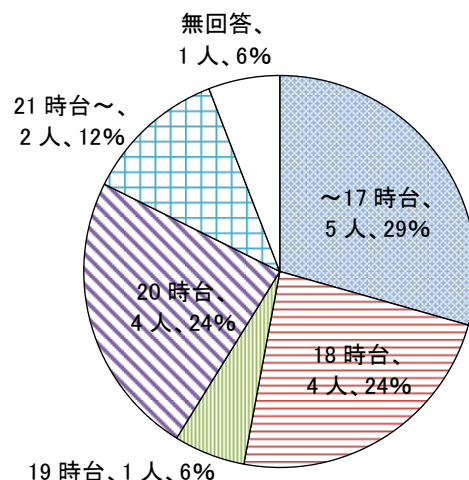
夕方の時間帯については、21時以降の時間帯が最も多くなっている。

【全体】



全体:48名

【65歳以上】



65歳以上:17名

■図 回答者の新たな交通システムを利用する際の希望運行時間帯（復路）

⑦利用しない理由（複数回答）【問3（2）】

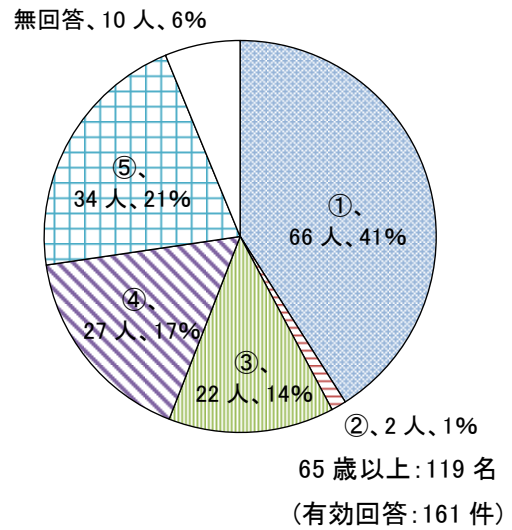
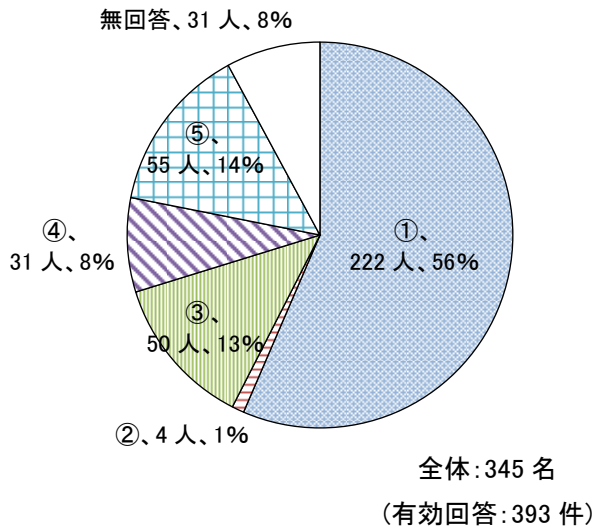
①で「3. 条件に関係なく利用しない」と回答した方の理由としては、現在の交通手段をそのまま使うという方が最も多く、事前の予約が面倒という理由も多くなっている。

なお、⑤その他の意見では、現在は必要としていないが将来必要としている、雨天時に利用を考えているなどの意見が見られる。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| ①今の交通手段から変更することはない | ②外出することがほとんどない |
| ③事前予約に手間がかかる | ④セダン型のタクシーに乗り合いをするのがいやだ |
| ⑤その他 | |

【全体】

【65歳以上】



■図 回答者の新たな交通システムを利用しない理由

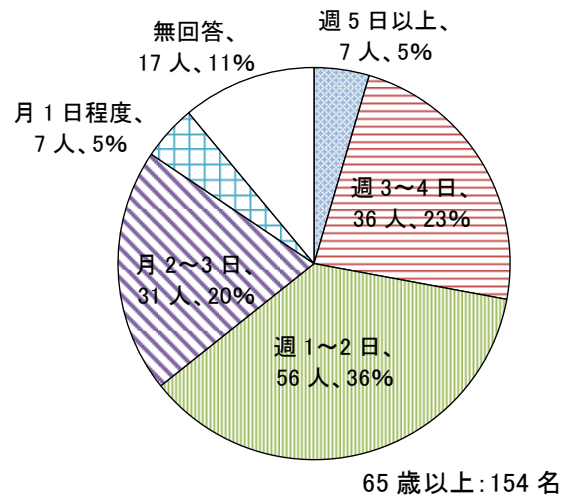
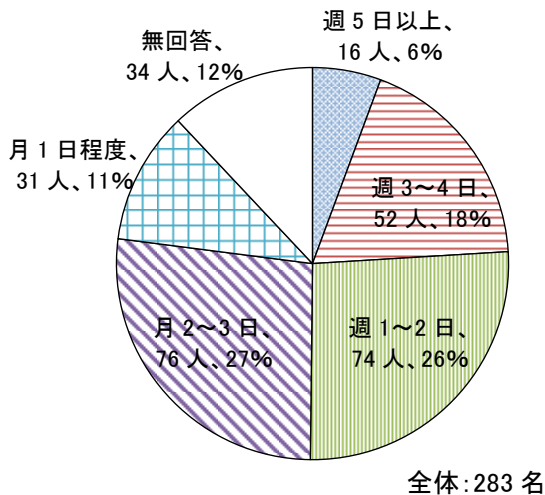
(4) 新たな交通システムの利用形態【問4】

①新たな交通システムの利用頻度【問4（1）】

新たな交通システムの利用頻度は、月2~3日、週1~2日、週3~4日での利用を行うという回答が多くなっている。（問3（1）で①~⑥のうち1つでも回答した方を対象）

【全体】

【65歳以上】



■図 回答者の新たな交通システムの利用頻度

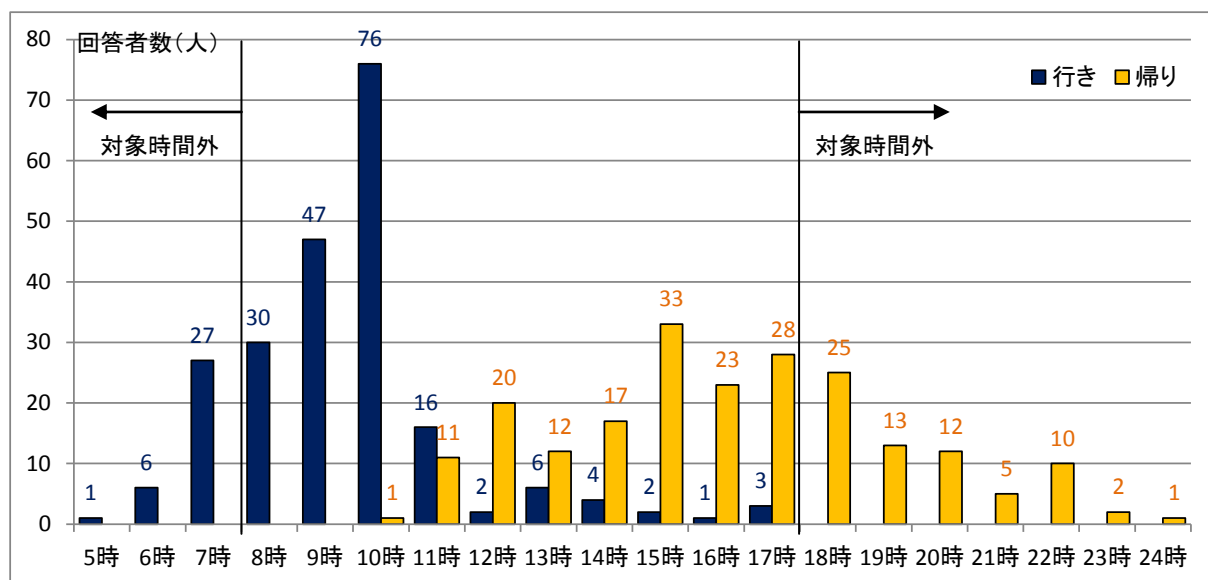
②新たな交通システムの利用時間帯【問4（2）】

新たな交通システムの利用時間帯は、行きは7時～10時の間に集中しており、特に10時台が最も多くなっている。

帰りは15時～18時の間に集中しており、15時台が最も多くなっているが、それ以降の間でも利用意向が見られる。

行きの利用時間帯	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時			無回答	総計
1.中学・高校生			1													2	3
2.30歳未満(中・高校生を除く)		1	1	3			1	1								2	9
3.30歳以上50歳未満	1	4	16	6	4	11	2		1							14	59
4.50歳以上65歳未満		1	7	3	9	13	3			2			3			10	51
5.65歳以上75歳未満			1	4	19	28	6		2							15	75
6.75歳以上			1	12	15	22	4		2	2	2	1				18	79
7.不明				2		2		1	1							1	7
総計	1	6	27	30	47	76	16	2	6	4	2	1	3			62	283

帰りの利用時間帯	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	無回答	総計
1.中学・高校生							1					1				1	3
2.30歳未満(中・高校生を除く)								2		1	1		3		1	1	9
3.30歳以上50歳未満	1	3	3		2	4	2	4	6	5	5	3	4	2		15	59
4.50歳以上65歳未満		1	2	3	2	9	2	3	5	4	4	2				14	51
5.65歳以上75歳未満		5	3	4	8	11	11	8	5	2	1		1			16	75
6.75歳以上		2	11	5	4	8	7	11	9		1					21	79
7.不明			1		1	1				1		1				2	7
総計	1	11	20	12	17	33	23	28	25	13	12	5	10	2	1	70	283



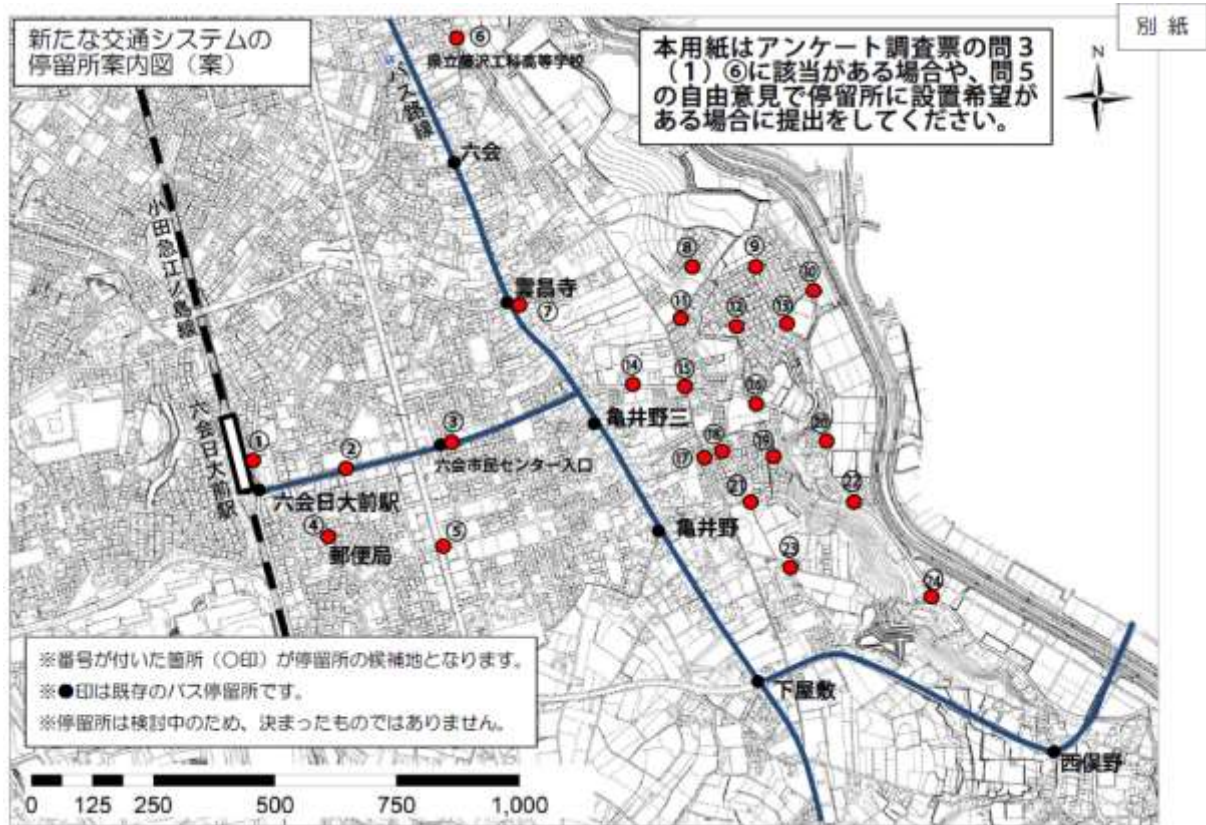
■ 図 回答者の新たな交通システムの利用時間帯

③新たな交通システムの利用停留所（複数回答）【問4（3）】

新たな交通システムの利用停留所は、行き帰りそれぞれ以下となる。

	自宅側の停留所番号																	無回答	合計		
	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			その他	
1.六会マンション自治会	1	2	9						2										2	16	
2.六会団地自治会		20	14		28	27	2	1	15										2	18	127
3.小栗塚自治会								1	5	1	9	11			4				1	8	40
4.西俣野上町内会	10						1	25	5	2	4			3	6	6	7	6	2	32	109
合計	11	22	23	0	28	27	3	27	27	3	13	11	3	10	6	7	6	5	60	292	

	目的地側の停留所番号										無回答	総計								
	1	2	3	4	5	7	10	14												
1.六会マンション自治会	10	7	0	1	0	0	0	0											0	18
2.六会団地自治会	91	39	12	9	2	1	1	1											1	157
3.小栗塚自治会	25	6	1	1	0	0	0	0											1	34
4.西俣野上町内会	64	20	4	4	0	0	0	0											2	94
総計	190	72	17	15	2	1	1	1											4	303



■ 図 回答者の新たな交通システムの利用停留所

(5) 新たな交通システムの想定利用者数

新たな交通システムの想定利用者数について、アンケートへの回答内容を元にした想定利用者数を試算した。なお、新たな交通システムの条件は、アンケートで仮定した条件（利用料金 500 円/回、会費 500 円/月、運行時間 8 時台～17 時台、1 時間に 1 本程度）となる。

①全体

・運行条件

利用料金	500 円/回
開始時間	8 時半
終了時間	17 時半
会費	500 円/月
運行頻度	1 本/時

利用者数	39 人/日
運賃収入	19,413 円/日
利用意向あり人数	84 人

・利用者数

単位：利用者数(人/日)

	往路	復路	合計
8時台	1.0	0.0	1.0
9時台	3.6	0.0	3.6
10時台	7.6	0.0	7.6
11時台	1.5	0.7	2.2
12時台	0.0	1.7	1.7
13時台	0.0	1.3	1.3
14時台	0.3	1.4	1.7
15時台	1.7	2.9	4.6
16時台	0.3	2.8	3.1
17時台	0.0	3.1	3.1
無回答	4.0	5.0	9.0
合計	19.9	18.9	38.8

・往路の時間帯別の利用頻度

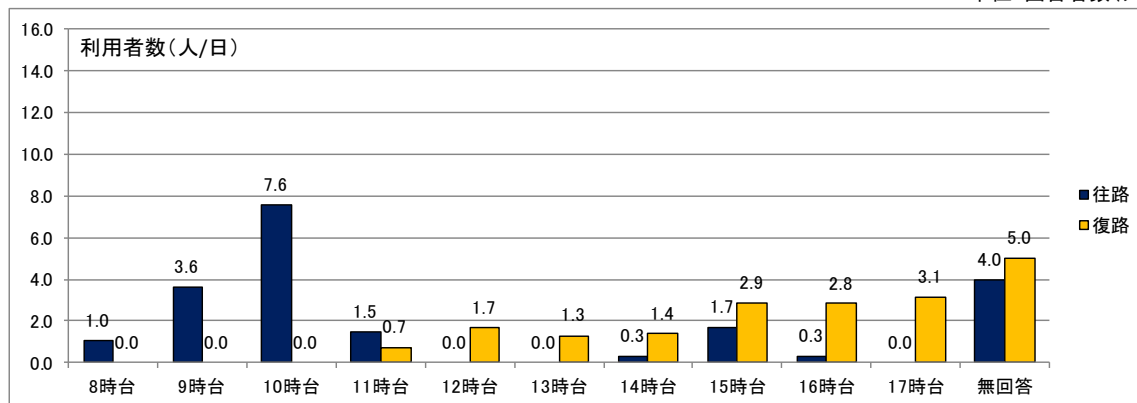
		新たな交通システムの利用頻度						
		週5日	週3～4日	週1～2日	月2～3日	月1日	無回答	総計
利用時間 (往路)	8時台			3	1			4
	9時台		3	3	5			11
	10時台	1	4	9	8	1		23
	11時台			3	4	1	1	9
	12時台							
	13時台							
	14時台			1				1
	15時台	1	1					2
	16時台			1				1
	17時台							
	無回答	1	2	3	3	6	18	33
	総計	3	10	23	21	8	19	84

単位：回答者数(人)

・復路の時間帯別利用頻度

		新たな交通システムの利用頻度						
		週5日	週3～4日	週1～2日	月2～3日	月1日	無回答	総計
利用時間 (復路)	8時台							
	9時台							
	10時台							
	11時台			2	1			3
	12時台		1	2	3			6
	13時台		1	2				3
	14時台		1	1	3			5
	15時台	1		5	3			9
	16時台	1	2	1	1			5
	17時台		3	2	3	1	1	10
	無回答	1	2	6	4	6	17	36
	総計	3	10	21	18	7	18	77

単位：回答者数(人)



②65 歳以上

・運行条件

利用料金	500 円/回
開始時間	8 時半
終了時間	17 時半
会費	500 円/月
運行頻度	1 本/時

利用者数	31 人/日
運賃収入	15,700 円/日
利用意向あり人数	59 人

・利用者数

単位:利用者数(人/日)

	往路	復路	合計
8時台	1.0	0.0	1.0
9時台	3.5	0.0	3.5
10時台	6.4	0.0	6.4
11時台	1.2	0.7	1.9
12時台	0.0	1.6	1.6
13時台	0.0	0.7	0.7
14時台	0.3	1.3	1.6
15時台	1.7	2.6	4.3
16時台	0.3	2.8	3.1
17時台	0.0	3.1	3.1
無回答	1.8	2.5	4.3
合計	16.1	15.3	31.4

・往路の時間帯別の利用頻度

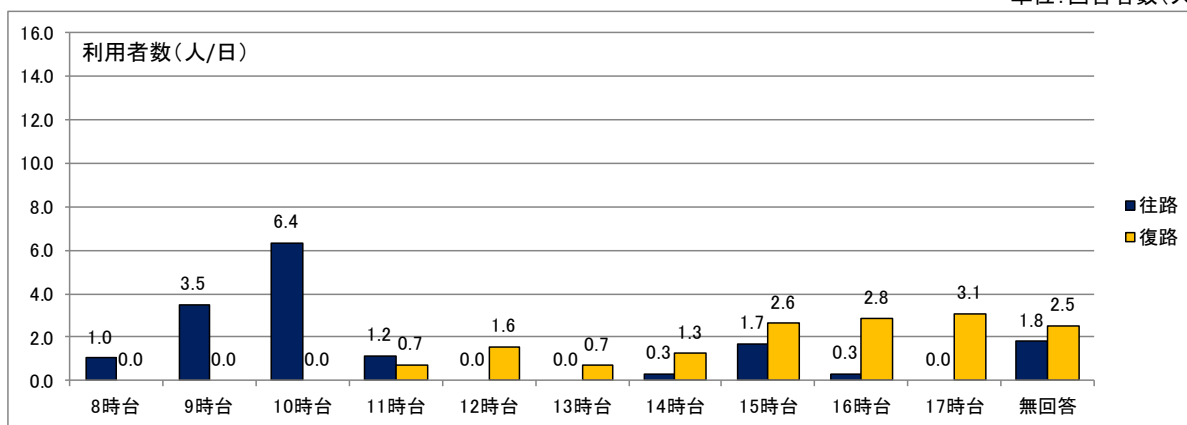
		新たな交通システムの利用頻度						総計
		週5日	週3~4日	週1~2日	月2~3日	月1日	無回答	
利用時間 (往路)	8時台			3	1			4
	9時台		3	3	4			10
	10時台	1	4	6	6			17
	11時台			3	2		1	6
	12時台							
	13時台							
	14時台			1				1
	15時台	1	1					2
	16時台			1				1
	17時台							
	無回答		1	3			4	10
総計	2	9	20	13	4	11	59	

単位:回答者数(人)

・復路の時間帯別利用頻度

		新たな交通システムの利用頻度						総計
		週5日	週3~4日	週1~2日	月2~3日	月1日	無回答	
利用時間 (復路)	8時台							
	9時台							
	10時台							
	11時台			2	1			3
	12時台		1	2	2			5
	13時台		1					1
	14時台		1	1	2			4
	15時台	1		5	1			7
	16時台	1	2	1	1			5
	17時台		3	2	3		1	9
	無回答		1	5	1	4	9	20
総計	2	9	18	11	4	10	54	

単位:回答者数(人)



4. 今後の予定

アンケート調査結果を踏まえ、今後は以下の検討を実施していく。

- ・他地区での検討経緯より、アンケート調査結果と実際に利用する利用者数に乖離が見られる場合があるため、想定利用者数の精査とこれを踏まえた採算性の検討
- ・乗合率を高める方法の検討